

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	長野県	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	信州の文化遺産を活かした地域活性化事業		
4 実施計画期間	平成 25 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>第2次長野県教育振興基本計画（平成25年度～29年度）を踏まえ、県民の貴重な共有財産である文化財を安定的に保護し、後世に継承していくため、地域の歴史・伝統・文化を地域の文化創造や魅力づくりに活かせるよう、次の事業を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 信州地域史料アーカイブ構築・活用事業（平成27年度～） 2. 「訪ねてみよう信州の遺跡と博物化」シールラリー事業 3. 「体験！体感！信州遺産」価値向上事業（平成25年度～） 			
6 実施体制			
<p>本事業は、長野県が計画の企画、調整及び事業の指導等を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 主な担当課、役割 長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課：文化財の取扱等に関する指導等 2 事業実施団体 長野県文化財活用活性化実行委員会 【構成団体】 長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課、長野県立歴史館、長野県文化振興事業団長野県埋蔵文化財センター、長野県文化財保護協会、NPO長野県図書館等協働機構、県立長野図書館 			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 5,401 千円	平成29年度申請額： 6,717 千円
	(2) 実施事業の概要	情報発信事業	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<ul style="list-style-type: none"> ・文化財を大切にしている意識の形成し、地域に対する誇りや愛着をもたらすとともに、これからの地域づくりの気運を醸成契機となる。 ・地域の文化財に係る新たな価値の発見、再認識の契機となるとともに、広く発信することで、地域の文化的な魅力を広く周知できる。 			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	長野県教育委員会事務局 文化財・生涯学習課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	長野県立歴史館の利用者数	関連事業:			①信州教育関係史料アーカイブ構築・公開事業 ③「訪ねてみよう信州の遺跡と博物館」シールラリー事業	
目標値 1 :	平成 28 年度 112,390 人 ⇒ 平成 33 年度 122,500 人					
設定根拠 1 :	年間2500人の利用者増を見込む					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	市町村等における映像作品の利用回数	関連事業:			②「体験!体感!信州遺産」価値向上事業	
目標値 2 :	平成 28 年度 0 回 ⇒ 平成 33 年度 30 回					
設定根拠 2 :	製作した映像作品を市町村が年度内に1回活用					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
回	回	回	回	回	回	

